



沢石小学校だより



【教育目標】
学び続ける子ども
自他のよさを認め、つながりあう子ども
自ら心身をつくる子ども

令和3年5月27日
三春町立沢石小学校
発行責任者
校長 有賀 仁一

運動会日和！

全力で全員が大活躍！

～ 沢石小の子どもたちは生き生きと元気にがんばっています！ ～

15日（土）、今年の“スポーツ・フェスタ”を開催しました。6年佐久間陸聖君が考えたスローガン「みんなで力を合わせ、最後まで全力勝負！」のもと、42名全員の児童が“走って”“跳んで”“投げて”“演じて”“演奏して”等の大活躍でした。親子種目はもとより、飛び入りで“保護者対抗綱引き”もあり、大盛り上がりでした。暑からず寒からず、グランドコンディションも良好で“運動会日和”といえる思い出に残る最高の一日でした。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために開催も危ぶまれる中、昨年に続き、地域の皆様にはご案内できず、ご遠慮いただく結果となってしまいました。地域の活性化や子どもの活躍等を楽しみにしてくださっている皆様にはたいへん申し訳なく残念に存じます。ささやかですが、写真でその様子を見取っていただければ幸いです。





子どもの安全のために！

～ “沢石こども守り隊” の新しいユニフォーム！ ～

毎朝、校門前に立って子どもたちの登校を見守ってくださっている佐久間広喜さんが、この度、沢石まちづくり協会の支援をいただいて、“沢石こども守り隊”の新しいユニフォームを作成されました。鮮やかなオレンジの蛍光色で、どこから見てもよく目につきます。

各地区で朝の見守りにご協力いただける方や保護者の方々にも配付されています。子どもの登校時刻に合わせて立ってくださっており、不審者対応にも効果的ですし、沢石地区でこうした見守りをしていることが一目瞭然に分かり、ドライバー等に安全運転を促すうえでも、たいへん効果的です。関係の皆様、本当にありがとうございます。

子どもたちの学校生活！

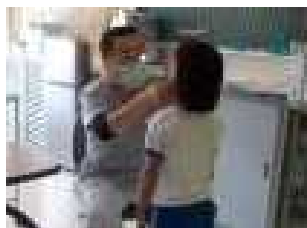
～ 日々の様子を紹介します！ ～

国が定める学習指導要領の改訂と共に新型コロナウイルスの影響もあり、今、学校の学習は大きく変わってきています。その一つが全教室の**デジタル黒板化**（教科書等の映像を投影すると共に通常のチョークで板書もできます）やiPadの**1人1台完全導入**です。教科書と共に、電子機器が当たり前授業の中で使われています。ただ、これまでの学び合いや個別学習も大切です。新旧のよさを融合させながら、一人ひとりの学力向上を目指し、今の時代に合った先進の学習を進めています。



検診結果を踏まえ早めの治療を！

年度初めに行っているのが、健康に関わる各種検診や身体計測です。



各学校医さんにお出でいただいたり、先生方で測定したりして計画的に進めています。

治療を要する等、結果をお知らせしますので、保護者の皆様におかれましては、早めに治療してあげるようご配慮いただければ幸いです。



1 番楽しみな？給食の時間！



今も昔も学校に行く楽しみの一つに“学校給食”があります。

全校児童が食堂に集まり、一緒に食べる給食はまた格別です。

現在は、ソーシャルディスタンスに配慮し、一定方向を向いて会話はせず食べています。早く会食が楽しめるようになるといいですね。

沢石小は“残滓”がほとんどないということです。